

保護者評価を受け改善及び今後の方針

- ① いつでも自由に見学頂ける様にご案内の手紙を配布する
- ② 定員 10 名に対し、職員 8 名（管理者兼児童発達管理責任者 1 名・保育士 1 名・児童指導員 5 名・指導員 1 名）
- ③ バリアフリー化はされ、トイレに車いすで入事が出来るがトイレの手すりが未整備な為、今後手すり設置を検討していく
- ④ 子どもと保護者のニーズを客観的に分析し、自立に向けた支援計画を作成する
- ⑤ 固定化されないように全職員でプログラムを組んでいる。ブログ・通信に掲載し、今後も継続していく
- ⑥ 誕生会やイベント等で高齢者との交流はある。他施設の子どもとの交流する場を検討していく
- ⑦ 個人面談時に今後も丁寧に説明していく
- ⑧ 連絡帳や送迎時に子どもの様子をお伝えしているが、今後も継続していく
- ⑨ 面談は、春・秋と年に 2 回行っている。何かご相談事がある時には連絡を頂けるような体制作りをしている
- ⑩ 年に 1~2 回保護者会を集まりやすい日に設定し、内容については、保護者にアンケートをとり実施する
- ⑪ 状況を詳細に説明し、迅速に対応する
- ⑫ 今後も連絡帳や送迎時に情報伝達をしていく
- ⑬ 通信・ブログ等にて活動内容を掲載し、今後も継続していく
- ⑭ 今後も漏えいしない様、個人情報の取り扱い時には十分注意していく
- ⑮ マニュアルは整備されているが、保護者向けのマニュアルを整備していく
- ⑯ 年に 1~2 回近隣の消防署に依頼し、避難訓練を実施していく
- ⑰ 今後も楽しんで通っていただける様なプログラム作りをしていく
- ⑱ 今後も満足して頂ける様に自立に向けた支援をしていく